



東部地区社協だより

発行 佐倉東部地区社会福祉協議会
会長 小玉 克哉
事務局 月・木 10時~15時
TEL:043-484-6033 FAX:043-486-2518
toubusakura@yahoo.co.jp

いつまでもお元気で 敬老会 またお会いしましょう

本年度「敬老会」は例年通り、3会場で開催し、無事終了することができました。

関係者、福祉委員の皆様のご協力により、全体での参加者数は、658名で、昨年度の265名を大きく上回りました。参加された方々からは、楽しかった、また来年も来たいとのお声が数多く聞かれました。

佐倉小学校会場

9月6日、心配されていた台風の影響もなく、会場には178名の方が参加されました。真っ白なテーブルクロスの上には、ボランティアの方から寄贈された折り紙できだたくす玉が華やかな雰囲気で来場者をもてなしていました。

佐倉小児童の合唱と佐倉シャルマンウィンドオーケストラの素晴らしい演奏で、来場された方々は感動でいっぱいでした。

包括支援センターの指導による「ふるさと体操」では、音楽に合わせて元気に体を動かしました。毎年ながら楽しみにされている大抽選会があり、会場は一気に盛り上がり、来年もお元気でお会いできることを約束して散会となりました。



佐倉小学校責任者 鳥塚 徹

佐倉東小学校会場

9月13日、晴れて気温24度という絶好のコンディションの中、昨年より2倍以上の277名が参加され、佐倉市長、東小学校校長の挨拶で始まり、東小合唱部50名の児童による秋にちなんだ童謡「虫の声」、「里の秋」や、懐かしい歌をみんなでリズムをとったり、口ずさみながら楽しみました。

佐倉消防署音楽隊の演奏では、大迫力の音と軽快な行進曲などで吹奏楽を堪能し、後半は児童、スタッフを含め500名を超える全員で、「翼をください」「花は咲く」を歌い、大合唱で締めくくりました。

お待ちかねの抽選会は、三角くじを引く方式で当たった人も当たらなかった人も、楽しい2時間を過ごし満足されたご様子で、来年も必ず来るからと言い残しつつ散会しました。

佐倉東小学校責任者 實川 浩



白銀小学校会場

9月20日、203名参加。テーブルごとに市長と一緒に写真撮影をして、楽しくスタートできました。

慶祝学芸発表では、白銀小学校の合唱部の歌があり、最後の曲で児童たちが参加者一人一人に「元気でね、長生きしてね」と声をかけると、参加者の方々は喜んでおられました。

包括支援センターの方の指導による「ふるさと体操」では、カムロちゃんの特別参加もあり、小学生の皆さんと一緒に身体を動かしました。

佐倉東中学校吹奏楽部演奏で「ふるさと」を全員で歌ったときは、胸が熱くなりました。

そしてさりげなく各テーブルにあった鶴の折り紙とお花は、地域の方からの提供でした。

心からお礼を申し上げます。

今回参加されなかつた方をお誘いし、「来年もまたお元気でお会いしましょう」

白銀小学校責任者 真部 武美



障がいのある人もない人も、共に生きる地域をめざして

第6回 障がい者作品展

10月2日(木)～5日(日)、佐倉市立美術館で佐倉市社会福祉協議会主催の障がい者作品展「ふれあいギャラリー」が開催されました。

今年も数多くの作品が展示され、たくさんの方に楽しんでいただけました。障がいのある方やそのご家族にとっては少しでも多くの方に、作品を観ていただくことが何よりの励みになります。

東部地区社協は去年に引き続き、今年も障がい者作品展と会期を合わせて、ふれあいコンサートを開催しました。

まだ一度も足を運ばれたことのない方は、来年はぜひご来場ください。

音楽や美術などの芸術を通じて、障がいのある方と楽しい時間を過ごしてみてはいかがでしょうか？



障がいのある人もない人も、一緒に音楽を楽しみ、交流しました！
第5回ふれあいコンサート

普段はなかなか音楽をゆっくり楽しむ機会が少ない障がい者やご家族に、気兼ねなく音楽を楽しんでもらいたいとの思いで続けてきた「ふれあいコンサート」。

今年も10月4日(土)、佐倉市立美術館4階ホールにて140名もの多くの方々に参加してもらい、盛大に開催することができました。

「障がいがあってもなくても、かけがえのない個人として尊厳を受け、共に生きる社会を実現していきたい」という地域福祉本来の主旨が多少なりとも実現できたかと思います。

ご協力いただいた多くの皆さんに感謝いたします。



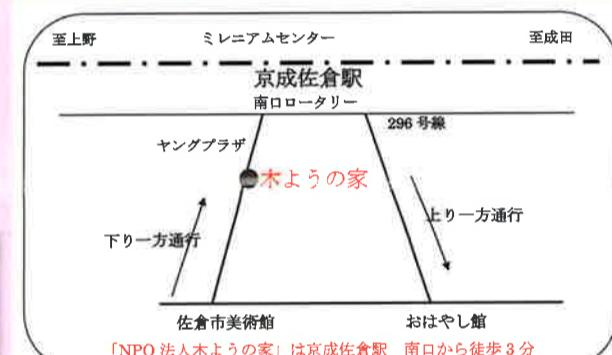
ボランティア紹介

NPO法人「木ようの家」

「NPO法人 木ようの家」は、障がいをもつ方の日中活動支援事業所です。「障がいのある人もない人も共に暮らしやすいまちづくり」をめざし活動しています。京成佐倉駅から徒歩3分、月～土の10時～16時、地域交流のためのショップを運営しています。年数回のコンサートやバザー、シルバーサロン等企画し、高齢者、子育て中の方など地域の方達とのふれあいを大切にしています。

通所するメンバー達は、障がいがあっても「外で働く」ことをめざしています。現在、趣旨に理解ある数カ所の企業や法人で木ようの家から派遣したジョブコーチ支援のもと、各自のペースで就労しています。また、外での就労以外に「点字名刺」作成の仕事も請け負っています。

障がいがあっても街のいたる所でその人らしく生き生きと暮らしていくように今後も活動の幅を広げていきたいと思っています。是非一度、「木ようの家」へお立ち寄りください。



開所日：月～土 10時から16時
電 話：043-486-7686
e-mail：mokuyou@mx35.tiki.ne.jp

リサイクル品販売・ドリンクコーナー
ギャラリー・ボックスショップ
市内福祉事業所製作品アンテナショップ・点字名刺制作成



子育てサロン「ひろば」(栄町集会所)

10月1日(水)10時から13時まで、栄町集会所で子育てサロンを開催しました。今日は「保健師さん・栄養士さんに話をきこう！」ということで、保健師さんからは日々の暮らしの注意点、食生活改善推進委員の方からは、歌を織り交ぜて楽しく食事やおやつについて学びました。

そのあとは、お母さん、子どもたちも遊んだりお昼を食べたり、楽しい時間を過ごしました。

今後の予定

- 12月3日(水) 10:00～13:00 クリスマス飾りを作ろう♪
- 2月4日(水) 10:00～13:00 お雛様飾りを作ろう♪
- *1月はお休みです



自分の町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、助成を必要とする施設や団体からの要望を受け、皆様の善意を有効に活用するとともに、計画的に運営するために目標額が設けられています。集められた募金は、60%が募金者がお住いの地域福祉活動を支援するために利用されています。(残り40%は県内の社会福祉施設の維持費や災害見舞金等に使われています)

昨年度佐倉市の募金総額は約1700万円、そのうち戸別での募金は約9割を占めています。

東部地区社協では、10月1日、セブンイレブン京成佐倉駅前店横で赤い羽根共同募金活動を行いました。皆様の善意で2,214円が集まりました。ご協力ありがとうございました。



活動状況と予定

11月16日(日)	第3回福祉委員会(中央公民館)
24日(月)	バス研修(本所防災館、貨幣博物館)
30日(日)	佐倉東部ふれあいまつり(白銀小学校)
12月1日(月)	歳末たすけあい共同募金(セブンイレブン京成佐倉店横)
3日(水)	子育てサロン「ひろば」(栄町集会所)
12日(金)	ひとり暮らし高齢者昼食会(ミレニアムセンター)
1月28日(水)	茶話やカサロン(本町会館)
	交流会(児童障がい者福祉事業部・内容、日時は後日お知らせします)
2月4日(水)	子育てサロン「ひろば」(栄町集会所)
22日(日)	住民福祉懇談会(中央公民館)